第13講　中　世（鎌倉時代～室町時代）

Step 1

1 次の問いに答えなさい。

⑴ 鎌倉幕府が，征夷大将軍の下に置いて，御家人の統率を行った役所を何というか。

⑵ 主君と家臣が領地を仲立ちにして，（日本では）「御恩」と「奉公」の主従関係で結ばれる制度を何というか。

⑶ 1221年，承久の乱で鎌倉幕府（2代執権北条義時）に敗れた上皇とは誰か。

⑷ 13世紀後半，日本への出兵を命じた元の初代皇帝（＝モンゴル帝国5代皇帝）とは誰か。

⑸ 後醍醐天皇に協力した足利尊氏・新田義貞・楠木正成らにより，鎌倉幕府が滅亡した年を西暦で書け。

⑹ 法然を師とする，浄土真宗〔一向宗〕の開祖とは誰か。

⑺ 花の御所や金閣を造営，南北朝の合一を果たし，日明貿易も開始した，征夷大将軍に続き太政大臣を務めた人物とは誰か。

⑻ 東国を統括した室町幕府の地方機関を何というか。

⑼ 15世紀，蝦夷地南部に館を築き和人が移住したが，その交易相手（民族名）を何というか。

⑽ 鎌倉末期～南北朝期（＝室町前期）にかけて成立した，自治的な農村を何というか。

⑾ 応仁の乱で大将となった守護大名の氏族名を，東軍・西軍の順でそれぞれ答えよ。

⑿ 『一寸法師』『さるかに合戦』など，室町時代に民衆に広まった絵入り物語を何というか。

Step 2

2 図は，日本と外国とのかかわりに関する主なできごとやキーワードをまとめたものである。これを見て，問いに答えなさい。

時代	できごと・キーワード
鎌倉時代	元寇…………………A
室町時代	日明貿易……………B

図

1 Aの後の鎌倉幕府の政治について述べているのはどれか。

ア 幕府は，御家人救済のために徳政令を出したが，かえって社会を混乱させた。

イ 幕府は，武家社会の慣習をまとめた御成敗式目を定め，支配の安定化をはかった。

ウ 幕府では，北条氏が将軍の力を弱めて政治の実権を握り，執権政治を始めた。

エ 幕府は，承久の乱に勝利し，京都に六波羅探題を置いて朝廷を監視した。

2 Bでは，正式な貿易船には勘合という証明書が与えられ，大陸沿岸で密貿易や略奪行為を行った海賊的集団と区別された。この海賊的集団を何というか。

【栃木県】

3 次のⅠ・Ⅱは，ある時代のできごとやその影響を年代順にまとめたものである。文中の[　　]に適する語句を書け。また，あとの問いに答えよ。

Ⅰ 法然（ほうねん）が，ただひたすら念仏を唱えれば誰でも極楽浄土に生まれ変われると説く浄土宗を開くなど，①新しい仏教がおこった。

Ⅱ ②室町時代に農業が発達すると，農村では有力な農民を中心に[　　]と呼ばれる自治組織がつくられた。

(1) 下線の部分①について，浄土宗などの新しい仏教が武士や民衆に広く受け入れられていったのは，これまでの仏教と異なりその教えにどのような特色があったからか，説明せよ。

(2) 下線の部分②について，次のAとBは室町時代の農業について説明したものである。それぞれの文が正しいか誤りかの組み合わせとして最も適当なものを，あとのア～エから一つ選んで記号で書け。

A 二毛作が広がり，麻やくわなどの栽培が広がった。

B 備中（びっちゅう）ぐわや千歯（せんば）こきなどの農具が広く使われた。

ア AもBも正しい。　イ Aは正しい。Bは誤り。

ウ Aは誤り。Bは正しい。　エ AもBも誤り。

【福井県】

Step 3

4　次のA・Bのカードを見て，問いに答えなさい。

A	源　頼朝（みなもとのよりとも）
	①鎌倉に武家政治の拠点を築き，鎌倉幕府を開いた。

B	足利義満（あしかがよしみつ）
	京都の②室町に，花の御所（ごしょ）と呼ばれる邸宅（ていたく）を建てた。

1　次の表は，①時代の資料をもとに，土地が売買されるときに何を用いて支払いが行われたか，その支払いに用いられた物の割合を表したものである。また，次の会話文は，直子さん，健太さんと先生が，この表を見ながら，①時代の我が国の社会の様子について話したときのものである。文中の［a］［b］に，それぞれ適当な言葉を書き入れて文を完成させよ。ただし，［a］には**布・米・銅銭**という三つの言葉を，［b］には**宋**（そう）という言葉を，それぞれ含めること。

直子さん：表を見ると，1200年代から1270年代にかけて，［a］という，大きな変化が起こったことが分かります。

健太さん：この時期には，［b］ので，そのような変化が起こったのですね。

先　　生：そのとおりです。

時期（年代）	支払いに用いられた物（%）		
	布	米	銅銭
1200	6.9	75.9	17.2
1210	5.7	66.7	27.6
1220	3.2	54.5	42.3
1230	1.7	58.9	39.4
1240	1.0	56.6	42.4
1250	0.0	36.4	63.6
1260	0.0	42.7	57.3
1270	0.0	33.3	66.7

（列島の文化史６ほかによる）

2　直子さんは，②時代の文化について説明するために，次のア～エの資料のどれかを使うことにした。使う資料として最も適当なものを，ア～エから一つ選び，その記号を書け。

ア

イ

ウ

エ

【愛媛県】

5 次の文章を読み，あとの問いに答えよ。

交通は時代とともに発達し，政治，経済や文化などをはじめ，人々の生活に影響を与えてきた。

奈良時代には，都と地方を結ぶ道路が整備され，税の運搬などに利用された。また，大陸との交流が活発になり，様々な技術や文化がもたらされた。

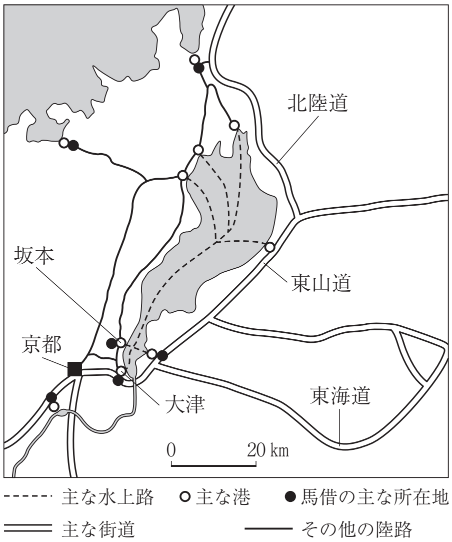
鎌倉時代になると，鎌倉に通じる幹線道路などが整備され，交通の要衝では定期市が開かれるようになり，商品の売買が行われた。室町時代には，物資の輸送を担う運送業者や倉庫業者の活動が盛んになった。

江戸時代には，参勤交代の制度がつくられ，街道や宿場などが整えられるなか，伊勢参りや四国巡礼など，寺社に参詣する人々が増えた。

明治時代以降，近代化を図るなかで，新しい交通機関の導入や道路の整備などが進み，人々の生活や産業は大きく変化した。

〔問〕 室町時代には，物資の輸送を担う運送業者や倉庫業者の活動が盛んになった。とあるが，次のⅠの略地図は，室町時代の琵琶湖周辺の主な水上路，主な港，馬借の主な所在地，主な街道，その他の陸路を示したものである。Ⅱの表は，京都に運ばれた主な物資とその生産地を示したものである。Ⅲの文章は，馬借の主な所在地のうち，大津と坂本の様子をまとめたものである。Ⅰ～Ⅲの資料を活用して，大津と坂本で活動した馬借の役割について，簡単に述べよ。

Ⅰ



（「大津市史」などより作成）

Ⅱ

京都に運ばれた主な物資とその生産地
米—越前(福井県)・能登(石川県) 塩—若狭・越前(福井県) 塩干魚—越前(福井県)

（「福井県史」などより作成）

Ⅲ

○琵琶湖の水運を利用した交通が発達していた。
○京都への大量の物資が集まる港町として賑わった。

（「大津市史」などより作成）

【東京都】

第13講　中　世（鎌倉時代～室町時代）

Step 1

1　(1) 侍所　(2) 封建制度　(3) 後鳥羽上皇　(4) フビライ（=ハン）　(5) 1333年　(6) 親鸞
(7) 足利義満　(8) 鎌倉府　(9) アイヌ　(10) 惣〔惣村〕　(11) 細川氏・山名氏　(12) お伽草子

Step 2

2　1. ア　2. 倭寇

3　惣　(1) わかりやすく，実行しやすいという特色があったから。（同意可）　(2) イ

Step 3

4　1．a．布や米による支払いの割合が減り，銅銭による支払いの割合が増えた
b．宋との貿易により，銅銭が流入した（それぞれ同意可）　2．ア

5　〔問〕主に琵琶湖の水上路を利用して，日本海側の地域から大津と坂本まで運ばれた物資を，馬で京都まで輸送すること。（同意可）